

JAIIPA Express

Vol.46
October 2017

CONTENTS

ご挨拶
レポート

・ 沖縄 ICT フォーラム 2017 in 宮古島開催報告書
・ JAIPA Cloud Conference 2017

事務局通信

会員紹介

行事一覧

役員一覧

会員一覧

全国プロバイダー一覧

People,people

皆様、

この度、日本インターネットプロバイダー協会の会長を拝命致しました新会長の会田容弘です。
若輩者ですが、業界全体の発展の為に、精一杯努力致しますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

日本で商用インターネットが普及し始め、約20年の時間が経ちました。

20年と言うのは、この世に生まれた子供が成人するまでの時間と同じですから、それなりの歴史と重みの有る時間と言えるでしょう。今や空気のように必要不可欠な社会インフラとなったインターネットが存在しなかった時代の生活も記憶に残す世代の1人として思う事は、短い人生の中で、限られた時間であってもこの恩恵に浴する事が出来た事は、非常にラッキーだったと思う訳であります。

一方で、憧れの彼女と念願の初デート、駅の改札で待ち合わせの時間、10分経っても、15分経っても姿を現さない彼女に、何か有ったのだろうか？いきなり振られちゃったかな？と、切ない思いを巡らせるあの感覚は、最近の若者には想像もつかないのだろうなと思うのはオジサン世代のノスタルジーでしょうか。

インターネットはおろかキーボードという代物に触れた事の無い私の両親の世代、ブラインドタッチは無理にせよ我流でキーボードくらいは操作する自分達の世代、そして何でもスワイプ1つでスマホで済ませる自分の子供達世代の先に待ち受けるのは、親や先生より賢いAIが話し相手や相談相手になってくれる音声認識スピーカーとの会話や、自動運転で必要な時にだけ、どこへでも連れて行ってくれるライドシェアという事なのでしょう。もはやSFの世界でしか想像出来なかった出来事が、現実のものになりつつあるというこの感覚は、それはそれで心をワクワクさせるものではありません。

孫達が迎えるであろう将来のデートは、もはや駅前で待ち合わせする事すら無く、5Gの通信モジュールを積んだVRヘッドマウント越しで出来ちゃったりすると、デートに向けての勝負服を買いに行ったり、とっておきの雰囲気の良いお店を探す事もなくなるのかなあ？

さて前置きの話が長くなりすぎた感が否めませんが、世の中がどんなに進化しても、ユーザーの方々に安心、安全、快適なインターネット接続をお届けし、お客様のお困り事にきちんと寄り添うインターネットプロバイダーに求められる基本的な動作や役割は変わらないのではないかと考えております。

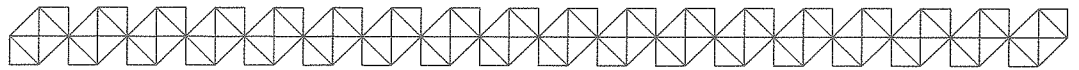
20年後のJAIPAの姿を想像するのは極めて難しいものがありますが、少なくともAIにその役割を代替されない様に、会員企業の皆様と知恵を絞って努力を重ねて行こうと思いを新たに致しました。

という様な挨拶文は、過去の版を全て学習したAIの方が、遥かに上手に執筆出来るようになる事だけは、確実なんだろうなと思いつつ、初めてのJAIPA Expressのご挨拶に代えさせていただきます。

一般社団法人インターネットプロバイダー協会
会長 会田 容弘

(ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社)





沖縄ICTフォーラム2017in宮古島 開催報告書

<https://www.jaipa.or.jp/topics/2017/07/ict2017in.php>

日時：2017年7月6日（木）～7日（金）

※7月5日（水）16:00～「せきらら会」（完全招待制
懇談会）

場所：中央公民館 〒906-0013 沖縄県宮古島市平良下里315

主催：一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会

共催：インターネット接続サービス安全・安心マーク推進協議会

後援：沖縄県

協賛：プラチナ・さくらインターネット株式会社

ゴールド・NTTコミュニケーションズ株式会社

シルバー・BBIX株式会社

参加費：無料

参加者：延べ176名（5日（水）54名、6日（木）161名、7
日（金）160名）

■7月5日（水）

16:00～ インターネットの違法・迷惑行為への対策、10
年間総まとめ！

・日時：2017年7月5日（水）16:00～19:10（15:30受付開始）

・場所：平良港ターミナル 2F会議室

概要：SPAMメール対策に始まり、掲示板への書き込みやサイ
バー犯罪対策まで、インターネットの裏側を見続け
てきたISPのabuse担当者が一堂に会してのディスカッ
ション。

■7月6日（木）

9:30～ 受付開始

10:00～10:05 開会挨拶

10:05～11:50 電気通信事業法改正から事業者が気をつけるべ
き大切な事

・電気通信事業法H27改正－消費者保護ルール

英知法律事務所 弁護士 森 亮二氏

・消費者保護ルール実施状況のモニタリング結果

総務省 総合通信基盤局 電気通信事業部

消費者行政第一課 課長補佐 大磯一氏

11:50～12:30 IT産業戦略センター設置に向けた取組について

沖縄県商工労働部 情報産業振興課

IT戦略センター準備室 主幹 兼村 光氏

12:30～13:40（お弁当ランチ）@500円

13:40～14:50 IoTセキュリティ政策最新動向

内閣サイバーセキュリティセンター

基本戦略グループ 企画官 結城則尚氏

14:50～15:40 IoT、5G ネットワークとMVNO

エリクソン・ジャパンCTO 藤岡雅宣氏

15:40～15:50 休憩

15:50～16:50 マツダ・メキシコ工場建設秘話、情シス部門が
乗り越えた苦難とは

マツダ ITソリューション本部 松本正宏氏

16:50～18:50 インターネットトラフィック爆発セッション

メンバー：

株式会社IDCフロンティア 本部 本部長/CISO林 眞樹氏

アカマイ・テクノロジーズ合同会社 ネットワーク本部

アジアパシフィック ネットワークビジネス開発ヘッド

高梨 齊氏

NTTコミュニケーションズ株式会社

ネットワークサービス部 担当部長 北村和広氏

株式会社NTTドコモ サービスデザイン部

デザイン企画 担当部長 伊藤孝史氏

ソフトバンク株式会社 テクノロジーユニット

ネットワーク本部 国際サービス開発部 平井則輔氏

モデレータ：

さくらインターネット株式会社 代表取締役 田中邦裕氏

19:00～ 懇親会

■7月7日（金）

9:00～ 受付開始

9:30～12:30 新しいインターネットを考えるセッション

（0930-0950）「接続料の算定に関する研究会」第一次報告書（案）
について

総務省 総合通信基盤局 電気通信事業部

料金サービス課 課長補佐 柳迫泰宏氏

（0950-1010）「接続料の算定に関する研究会」に対するJAIPA
の意見

JAIPA 副会長 立石氏

（1010-1100）2020に向けたインターネットの新しい使われ方

KDDI株式会社 技術企画部 課長補佐 伊藤 学氏

日本マイクロソフト シニア ビジネス ディベロップメント

マネージャー 黄瀬隆律氏

シスコシステムズ合同会社 コンサルティングシステムズエ

ンジニア 吉田達夫氏

（1100-1120）優先制御など中立性に関わる問題とガバナンス

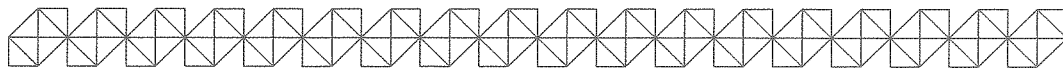
大東文化大学 上村圭介氏

JAIPA 副会長 立石氏

（1120-1230）質疑・ディスカッション

総務省 料金サービス課 課長補佐 柳迫泰宏氏

KDDI株式会社 技術企画部 課長補佐 伊藤 学氏



大東文化大学 上村圭介氏

JAIPA 副会長 立石氏

ソフトバンク 安力川幸司氏 (モデレータ)

12:30~13:30 ランチスポンサー (12:45~13:00)

インターネット接続サービス安全・安心マーク推進協議会

13:30~14:00 人間のように対応しユーザに寄り沿う人工知能とは

～コールセンタの事例から～

NTTコミュニケーションズ

アプリケーション&コンテンツサービス部

部長 工藤潤一氏

14:00~14:50 僕ホワイトハッカーですが、何か聞きたいことがあります？

NTTセキュリティ チーフセキュリティアナリスト

羽田大樹氏

14:50~15:20 楽天がホワイトハッカーを大量に雇う理由

楽天株式会社 執行役員

ITセキュリティガバナンス部 部長 福本佳成氏

15:20~15:30 休憩

15:30~16:50 「働き方改革と女性活躍」

パネリスト：

ドコモ・システムズ

セキュリティ事業部セキュリティサービス部

担当部長 北澤麻理子氏

ネットフォレスト ビジネスデザイングループ

グループ長 小林聖弥氏

NTTスマートコネクト

IDCビジネス部 佐々木謙太氏

フューチャーネットワークス

代表取締役 中山いその氏

モデレータ：

NTTコミュニケーションズ ネットワークサービス部

クローズドネットワークサービス部門 大川裕子氏

16:50~17:00 休憩

17:00~19:00 エグゼクティブトーク

～「拡がるビジネス、今後の展望」～

パネリスト：(社名50音順)

朝日ネット 代表取締役社長 土方次郎氏

NTTコミュニケーションズ

取締役NS部長 佐々倉秀一氏

さくらインターネット 代表取締役社長 田中邦裕氏

ソニーネットワークコミュニケーションズ

取締役EVP 会田容弘氏

ビッグロブ 執行役員常務 久保 真氏

モデレータ：

沖縄ICTフォーラムプログラム委員長 小林洋子氏

19:00~懇親会



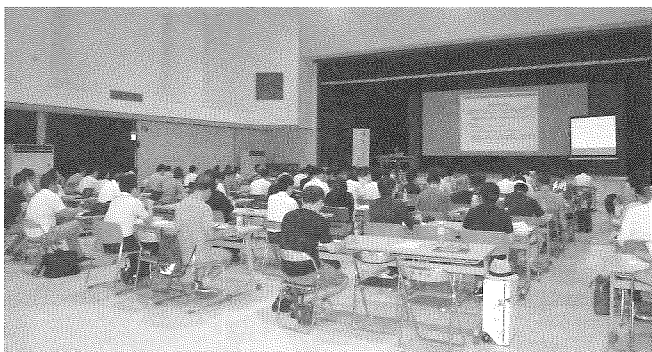
概要：

今回で11回目を数えた沖縄ICTフォーラムは、宮古島での開催です。東京開催を含めたカウントなので「沖縄」に特定するとめでたく10回目となります。2007年に「インターネットを中心にICT関連産業に携わる方々（特に女性）の働く環境とインターネットに関連の情報提供と相互交流を目的として次の内容でフォーラムを開催いたします。1日目は、ICTによって働く女性の環境は変わったのか、また都市と地方とではどのような差があるのか、をテーマに講演とパネルディスカッション。2日目は、急速に広がるインターネットに関連する情報を、最新のIPv6からデジタルデバイドに至るまで幅広く、沖縄の現地事情から世界情勢までをカバーしたフォーラムを開催します」として始まりました。2011年まで4回沖縄本島での開催でした。初めのうちは参加人数も少なく、何回続くかと思っておりましたが、沖縄ならではのプログラムに加え、ちょっと冒険、2012年に石垣島（離島）での開催を試みました。結果は80名程度とそれほど多くはなかったものの、ここに来なければ聞けない話等を盛り込み、参加者にはとても好評でした。それが、伝わったのか翌年の宮古島では140名以上の参加、さらに翌年の久米島では160名と、現在に至っております。なんで沖縄？なんで離島なんだ？と言うことをよく問われますが、参加したことがあれば絶対わかるはず。この場所で言葉には出来ない何かを学び（学べる）、交流し、個々の人々そして会社が発展するのです。そして沖縄という地を再度確認するのです。

さて、今回の宮古島は176名の参加でした。すごいですねえ。本当に皆さんにこんなに来ていただいてありがたいです。7月5日（水）は前年に引き続き夕方から「完全招待制」の「インターネットの違法・迷惑行為への対策、10年間総まくり！」として、NTTコミュニケーションズ 小山氏を中心になってプログラムを企画しました。54名の参加でそれぞれAbuseの方々の話に会場からの積極的な参加が有り、よい意見交換が出来ました。今年はこれも小山氏の企画で「オンラインアンケート」を実施しました。今回初めての企画で、会場からのリアルタイムの意見を講師が拾いながら、回答でき



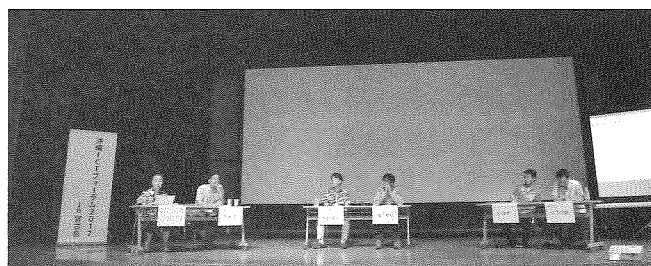
るという、参加型のフォーラムになりました。5日だけで無く、続く2日間もこちらを取り入れています。



7月6日(木)は10:00からの開始で、2007年から本フォーラムを引っ張っていただいている、プログラム委員長 小林洋子氏よりご挨拶させていただきました。なぜ沖縄、なぜ離島、私たちの心構え等、いつもは締めめの委員長の言葉だが、今回は朝からガツン!と気合いあるお言葉でした。目が覚めたところで、きっと1日目の朝は飛行機の関係やらなにやらで人が集まらないのではないかと考えていましたが、大勢の方々が最初から来ていただいているのにはビックリ!最初は消費者行政課の大磯補佐と森弁護士なのですが、打ち合わせ時に森先生が「1日目の朝ですか、離島ですし一番人がいないときですね!」なんて仰っていましたが、森先生もビックリ!最初の挨拶で「いやいや、朝からこんなにたくさんの方々がいらっしゃるとは…」と触れていました。電気通信事業法改正と消費者保護ルールは事業者が対応すべき案件が多く、特に今回はモニタリング結果報告もあり、朝から重要な話となりました。次に後援をしてくださっている沖縄県商工労働部の方にIT産業戦略センター設置に向けた取組みについてお話しいただきました。ITの活用により沖縄県産業全体の生産性と国際競争力を向上させること等を目的にした取組みだそうです。午前中のセッションはこれで終了です。ランチについては、会場近くにお昼を食べるところが少ないことも有り、6日(木)は500円弁当、7日(金)は安全・安心マーク推進協議会がランチスポンサーをしてくださり、宮古そばを提供しました。午後からは内閣府サイバーセキュリティセンター 結城氏がIoTのセキュリティ政策、前年に引き続き、エリクソン・ジャパン 藤岡氏が、IoT、5GネットワークとMVNOについてのご講演。IoT関係はこれからまだセキュリティ面に関しての課題が多いですね。締めは「インターネットトラフィック爆発セッション」のパネルディスカッション。題名の通り、インターネットトラフィックが急激に増加していく中、各社のトラフィックマネジメントをどのように行っているのか、行っていくのかをISP、IX、データセンター事業者、MNOが登壇し、会場を交えて議論して行きました。蒼々たるメンバーにモデレータはさくらインターネットの田中氏

なので、笑いあいの賑やかなパネルディスカッションでした。1日目はこれで終了。懇親会に突入ですが宮古島では大勢を受けてくれる会場がなく、また事前にお申しでない方々の参加も多くなり、結局2会場に分けさせていただきました。今回は準備不足ということで、皆様にはご迷惑をおかけしてしまいました。申し訳ございませんでした。

7月7日(金)はいつもより早い9:30~開始です。タイトルは「新しいインターネットを考えるセッション」ですが、当日まで内容や登壇者を公開しないという形で案内を出させていただきました。そこはかたくなに何をするか噂話くらいには流れていたのかもしれませんが、朝早いというのに大勢の方々が参加されました。終了後にWebには公開させていただきましたので、当日いらっしゃれなかった方々をご覧いただければ。また、この場で「接続料の算定に関する研究会」第一次報告書(案)についての意見募集開始のアナウンスと、7月14日に地域ISP部会で検討することも告知させていただきました。午後の部は、ホワイトハッカーネタ、パネルディスカッションが2つと少しボリュームがある午後となりました。「働き方改革と女性活躍」はJAIPA女性部会が主催で行い、いらっしゃれなかったパネラーの中山さんはリモートにて参加してくださいました。やはり、関心が高いのは最後の

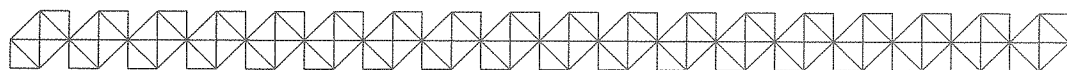


「エグゼクティブトーク」でしょうか。プログラム委員長 小林洋子氏が自らパネリストの皆様をくどき、一人一人ヒアリングをして回ったという、渾身のパネルディスカッションです。またパネリストの方々の盛り上がり具合も半端なく、さすが!会社を背負って立つ人々です。会場からの質問も多く、とても盛り上がり楽しいパネルディスカッションでした。

3日間のフォーラムを終えて、いえ、前から思っていたところですが、この沖縄ICTフォーラムはプログラム委員をはじめ参加者みんなで作っているんだと、感じています。最後は皆さん机、椅子の片付けまでやっていただいて、本当に感謝です。皆さんの参加がこのイベントを続けているのです。プログラム委員共々御礼申し上げます。引き続きなにとぞよろしくお願いいたします。(M)

詳しくはこちら

<https://www.jaipa.or.jp/report/docs/report170705-07.pdf>



JAIPA Cloud Conference 2017

実行委員長
寺尾英作

2017年7月19日（水）、すでに恒例となっております、業界の若返り、若者の社外での業務経験を積む、同年代の他者の人間との交流の機会といったものを実現するため、会員各社の3年目4年目の若手社員を中心に組織した実行委員会でJAIPA Cloud Conference 2017は運営・開催されました。

概要

本年度のクラウドカンファレンス2017（以下、クラコン）は、初めて宮内 前実行委員長より、初めて寺尾が実行委員長を引き継いで務めたクラコンでした。宮内さんの時の方が良かったと言われたいよう、来場者の皆様の期待に応えられるように、質を上げるということにこだわり、実行委員長を務めさせていただきました。

■名称：

JAIPA Cloud Conference 2017

<http://www.cloudconference.jaipa.or.jp>

https://twitter.com/JAIPA_CloudCon

<https://www.facebook.com/cloudconference.jaipa/>

■開催日時：

2017年7月19日（水）（9:55～18:30 懇親会 19:50～）

■開催会場：

品川 コクヨホール

■主催：

一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会 クラウド部会

■後援：

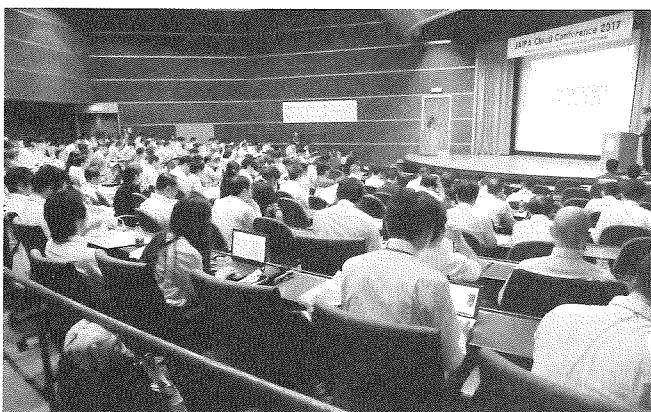
総務省、経済産業省、他関連協会

■参加費：

無料

■開催目的：

- ・クラウド関連事業会社の経営者・事業責任者層に気付きを提供する
- ・クラウドビジネスのエコシステムに寄与する



実績と振り返り

関係者皆様の協力により、総務省情報通信国際戦略局長 谷脇康彦氏（直前に政策統括官（情報セキュリティ担当）へ）、経済産業省 大臣官房サイバーセキュリティ・情報化審議官 伊藤寛氏をはじめとして、非常に豪華な講師陣（プログラムは後述）による大変貴重なプログラムを提供することが出来、過去最大の来場者数443名（73名増加）を記録することが出来ました。

総務省の谷脇局長や、直前の人事異動で登壇いただけなかった経済産業省の安藤局長が登壇を承諾していただけたのは本当に驚きで、これはJAIPAのこれまでの活動や、これまでのクラコンの実績が評価されたためだと感じました。喜ぶ反面、改めて、すごい活動に身を置いているのだと身の引き締まる思いでした。

満足度としてアンケートで回答していただいた中で、有意義だったと回答してくれた方が昨年の96%より3ポイント上昇し、99%を達成したことです。また、96%が周りにすすめてほしいと感じていただきました。この評価が何を置いても嬉しい結果となりました。

JAIPA Cloud Conference 実績

過去最大の
来場者数を更新

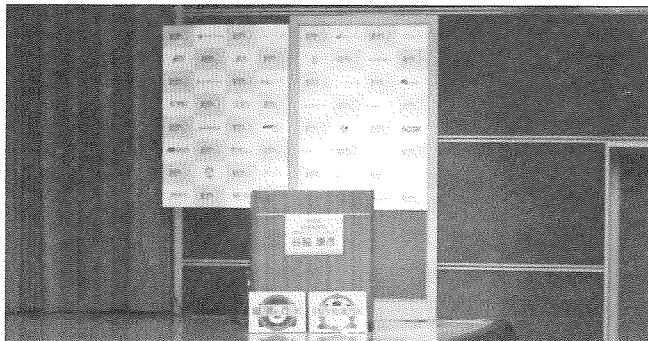
	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
開催日	2013年 3月12日(火)	2014年 3月12日(水)	2015年 5月27日(水)	2016年 7月20日(水)	2017年 7月24日(水)
事前登録者数	-	-	約500名	455名	666名
参加者数	120名	305名	350名 (関係者含)	370名 (関係者含) 一般：280 (61.5%)	443名 (関係者含) 一般：354 (53.1%) 懇親会：125
アンケート				138枚	237枚 67%
スポンサー		20社	26社	40社	33社
展示ブース数				15ブース	6ブース
後援		4組織	23組織	22組織	18組織
メディアスポンサー			4媒体	7媒体	9媒体

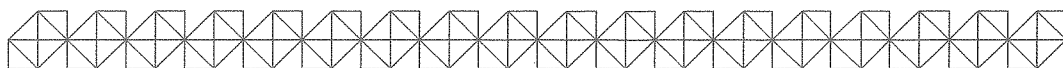
反省点がなかったわけではなく、666名の事前登録を頂いたにもかかわらず、53.1%の一般来場者しか来場いただけなかった点は、もう少し直前の来場促進のメール等を送り向上できたのではないかと考えております。また、サテライト会場を構築したにもかかわらず、十分に活用できなかった点も反省点としてあげられます。こうしてあげられた反省点は、項目を記録して来年への引き継ぎ資料に記載をさせていただいております。

今回の新たな取り組み

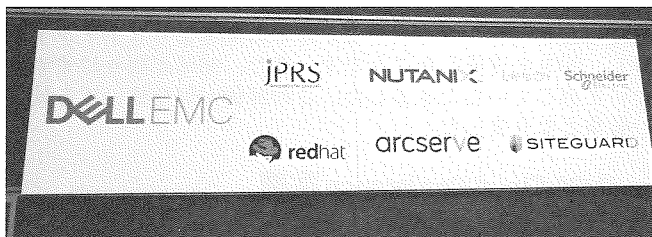
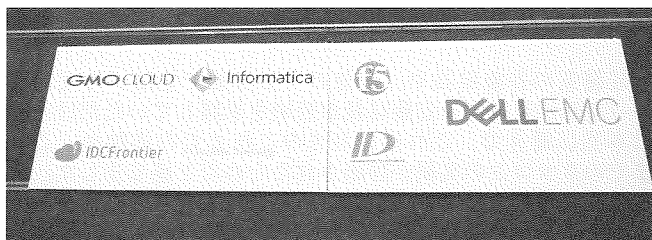
チケットシステムを昨年のPeatixから、PDF印刷の出来るEventRegistに変更いたしましたが、クラウドカンファレンスの参加者層からは8割好評な意見を頂戴いたしました。

また、スポンサー様向けの施策として全スポンサー様のロゴパネルに登壇者後ろに設置することで登壇者の写真に写り込むような工夫を致しました。





プラチナ・ゴールドスポンサー様については、会場脇の壁面へロゴを掲示することで露出を確保させていただきました。



ブースは設置場所をホワイエに移動させ、セッション開始前の入場は必ずブース前を通らなければ入場できないような導線を作り、露出の強化を図りました。さらに、休憩時間に流すスライドではブース紹介をスライドに挟みブースへの誘導を図りました。しかし、ブースへの誘導はそれでも限定的であったと感じました。休憩時間中のショートプレゼンの時間があると嬉しいと言った声も聞かれたため、今後の参考にさせていただきます。



また、プログラムとしては、ジャーナリストの伊藤洋一氏を起用し、業界を外部から見た視点での話をいただき、単独セッション、パネルディスカッション共に、大変示唆に富んだセッションとなりました。このことは、来場者の皆様からも高い評価を頂戴いたしました。

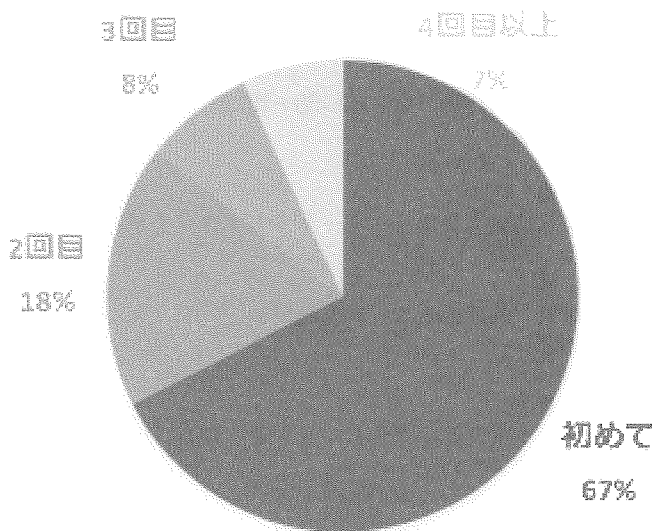
集客面では、例年よりも2ヶ月早いサイトオープンを行い、3ヶ月にわたり告知活動を行うことが出来たのも過去最大の来場者数を達成できた要因だと考えています。また、過去初めてプレイベントとして、パネルディスカッション登壇者各位にお集まりいただき、アスキー様に取材をしていただき、記事にいただきました。

- ・7月の「JAIPA Cloud Conference 2017」はどんな内容か聞いてきた (ASCII JP 2017年6月26日)
- ・プレイベント取材
- ・<http://ascii.jp/elem/000/001/505/1505102/>



成果

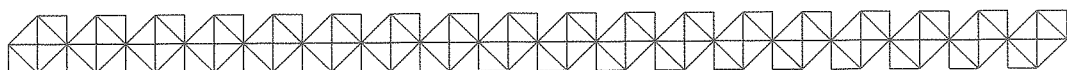
過去最大の来場者数を記録した2017ですが、2回目以降の来場者の増加も去ることながら、64%の初めての来場者いただきました。このことで、JAIPAの存在・活動を多くの方に知っていただくことが出来たと考えております。



また、アンケートの結果よりプログラムへの非常に高い評価を頂いたことは、十分に当初設定した質の向上という目標を達成できたと考えて良いのではないかと自己評価しております。

メディア掲載情報

- ・AIとテクノロジーを活用した最先端の働き方改革術
——JAIPA クラウド カンファレンス 7/19開催 (Web 担当者Forum 2017年4月24日 (月) 14:40)
- ・業界の裏話などのセッションで、より経営に近いコンテンツを用意
- ・<http://web-tan.forum.impressrd.jp/n/2017/04/24/25576>
- ・「@IT新着速報」広告枠 (月～金曜配信) ⇒ 6/28 (水) 配信「@IT」<http://www.atmarkit.co.jp/>
- ・7月の「JAIPA Cloud Conference 2017」はどんな内容か聞いてきた (ASCII JP 2017年6月26日)
- ・プレイベント取材
- ・<http://ascii.jp/elem/000/001/505/1505102/>
- ・電子決済や自転車シェア、中国はなぜ猛スピードで進化できているのか (ビジネス+IT 2017年7月26日)



- ・ <http://www.sbbt.jp/article/cont1/33845>
- ・ Amazon Effect(アマゾン効果)は世界経済や物価にも影響、伊藤洋一氏が指摘(ビジネス+IT 2017年 8月 3日)
- ・ <http://www.sbbt.jp/article/cont1/33862>

プログラム

9:20

開場

9:55

開会のご挨拶

日本インターネットプロバイダー協会クラウド部会
副部会長
株式会社クララオンライン代表取締役社長
家本賢太郎氏

10:00~10:40

データ主導社会の実現に向けて
総務省 政策統括官(情報セキュリティ担当)
(前 総務省 情報通信国際戦略局長) 谷脇康彦氏
データ活用があらゆる社会経済活動の中心になってきている中、総務省ではIoT総合戦略を策定している。本講演ではその内容を紹介するとともに、データ利活用型スマートシティ、AIの社会実装を含む様々な施策について解説する。

10:40~11:20

日本を取巻くサイバー攻撃の状況と経産省の取り組み
大臣官房サイバーセキュリティ・情報化審議官
伊東 寛氏
大規模化、巧妙化が進むサイバー攻撃について、我が国を取り巻く世界の状況を俯瞰した上で、それに対応する経済産業省の取り組みと、各企業が実行すべき取組の方向性を紹介する。

11:20~12:00

アジアのインターネットビジネス最前線 中国のクラウドと最新ビジネス現地レポート
株式会社クララオンライン代表取締役社長
家本賢太郎氏
世界におけるアジアマーケットの中でも主に中国のインターネット事情について解説いたします。また、今もなお成長を続ける中国マーケットの現地レポートから、越境ECビジネスや日本とは異なる新規ビジネスの取り組みなど現地での長年にわたる業務経験をもとに実例を交えてお話しいたします。

12:25~13:05

ランチセッション:
Dell Technologiesが考えるインフラの未来
~差別化を促進する新たなテクノロジーの活用~
EMCジャパン株式会社 システムズ エンジニアリング統括本部 サービスプロバイダSE部部长
雨堤政昭氏

13:10~13:20 JAIPAの紹介

日本インターネットプロバイダー協会クラウド部会
副部会長
ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社
宮内正久氏

13:20~14:00

人工知能の現状・限界と社会への影響
国立情報学研究所総合研究大学院大学教授
山田誠二氏
そもそも人工知能AIとは何なのか、現在の人工知能ができること/できないこと、得意なこと/不得意なこと、これからの人工知能の進むべき方向性について解説する。そして、今後人工知能が普及することで社会はど

うにかわるかについて、特にビジネスや人の働き方に与える影響を中心に議論する。

14:00~14:40

リオ2016大会の振り返りと東京2020大会へ向けたサイバーセキュリティの取組み
東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会
テクノロジーサービス局局长
館 剛司氏

オリンピックのような大規模国際イベントの準備・運営において、近年、サイバーセキュリティの確保はますます重要な課題となっている。本講演では、昨年開催されたりオデジャネイロ2016大会におけるサイバーセキュリティを振り返るとともに、東京2020大会に向けた情報システム設計における課題と準備状況、日本の社会全体としての取り組みの必要性、などについて紹介する。

15:05~15:45

実は本番はこれからのIT社会
~マーケットとして成熟などしていない~
三井住友トラスト基礎研究所主席研究員
伊藤洋一氏

ある技術が社会を変えるには実は時間がかかる。モース信号がラジオになりやがてテレビになるのにも長い時間が必要だった。ITも同じだが、社会や技術に「横串」を入れるこの技術のインパクトは実に甚大だ。スマホが進化を止めたことと、ITの限界には関係がない。本当の進化はこれからで、それは我々の社会システムを変える。

15:45~16:25

働き方改革の考え方と進め方
サイボウズ株式会社代表取締役社長 青野慶久氏
働き方改革が日本全体の優先課題としてクローズアップされる今、その進め方や重要な視点について、サイボウズの事例を通じて紹介する。

16:50~18:30

パネルディスカッションパネルディスカッション
2020年の日本を元気にする経営者パネルディスカッション
日本のトップを走るIT企業経営者達は2020年を目前に何を思うのか?

【モデレータ】

三井住友トラスト基礎研究所研究主幹 伊藤洋一氏

【パネリスト】

サイボウズ株式会社代表取締役社長 青野慶久氏
株式会社DGホールディングス(旧 DMMホールディングス)代表取締役社長 松栄立也氏
GMOクラウド株式会社代表取締役社長 青山 満氏
さくらインターネット株式会社代表取締役社長 田中邦裕氏
株式会社IDCフロンティア代表取締役社長 志立正嗣氏
クラウド関係の経営者が集まるこの場で、2020年、そしてその後にくるシンギュラリティや超高齢化社会や地方創生、ワークスタイルなどの課題を見据えて、各社の考える未来を事業面や人材育成、海外展開などを交えて語っていただく。

18:30 閉会のご挨拶

日本インターネットプロバイダー協会クラウド部会
副部会長
さくらインターネット株式会社代表取締役社長
田中邦裕氏

神田松之丞をご存じですか？

古典芸能というと 能狂言とか歌舞伎ですか。あとは人形浄瑠璃文楽。皆さんこの手の芸能はお好きですか？

一方大衆芸能ってジャンルがありますね。代表的なのが落語。そして寄席で落語と一緒に演じられる「色物」と呼ばれる数々の芸。手妻、奇術、独楽回し、三味線語り、百面相なんてのもありましたね。

このところ落語はちょくちょくブームが来たとされています。東京に住んでいると、いたるところで小さな落語会を開催しています。落語会のポスターよく見ます。蕎麦屋さん、居酒屋さん、バーやレストラン、お寺でも落語会やっていますね。若手の落語家さん、いろんなツテを駆使して落語会を開催しています。

さて、そんな大衆芸能のひとつに講談があります。講談…聴きに行ったことがあります？

「講釈師 見てきたような 嘘をつき」

「冬は義士 夏はお化けで 飯を食い」

落語家は師匠って呼ばれますけど、講談師は「先生」なんですね。

落語は話す、講談は「読む」。ちなみに浪曲は「語る」でしたね。

講談はもともと物語の書かれた本を読むことが芸になったようで、みんなに教えてやるってなスタンス。だから先生と呼ばれるようになったのですね。おそらくほとんどの人は講談を聴いたこと、講談師を見たこと無いでしょう。でも戦後何回か講談師が人気者になり、小さな講談ブームが来たことがあるんですよ。

記憶の限りでは戦後、1960年代、一龍齋貞鳳が全国的な人気者になりました。これはNHKテレビのおかげですね。三遊亭小金馬、江戸家猫八、そして一龍齋貞鳳が茶の間の人気者になったのです。お笑い三人組のテーマソングをいまでも覚えています。

「アハハ ウフフ エヘヘの オホホで アハハのハ 僕らはお笑い三人組」

そして1970年代に出てきたのが田辺一鶴。ど派手な動きと

大きな声で講談を読む、特徴的な髭が印象的な先生。まあ破天荒というか、むちゃくちゃと言うか、毀誉褒貶ありましたが、とにかく知名度は全国区。芸はさておき、テレビで売れた講釈師さんでした。

そして平成になって出てきたのが三代目神田山陽。丸い眼鏡の坊主頭、愛嬌のある顔で、NHK教育テレビ「にほんごであそぼ」に出演、子供達の人気者になった講釈師です。

おそらくどこかで神田山陽の顔と声は見たり聞いたりしたと思いますよ。人気者でしたから。しかし神田山陽はいろいろあったのでしょう。講談の世界を去ってしまったようなのです。もったいなかったなあ、残念だなあ、あのまま続けていれば講談の世界がもっとメジャーになったのになあと、いまでも思っています。

神田山陽が何処かに行ってしまったから、講談を聴きに行くことは無くなりました。講談のことはすっかり忘れて…。

2017年、講談界にスターが生まれました。まだ真打ちになる前の二つ目なのに、彼の講談はチケットがとれません。TBSラジオで3ヶ月間深夜放送やりました。いま全国ツアー開催中。どれもこれもいままで考えられなかったような講談師。そんなスターが突如出てきたのです。それが神田松之丞。1983年東京都豊島区生まれ34歳。子供の頃から友達は少なく変わり者。趣味は落語。2007年に講談界に入り2012年前座から二つ目に昇進。

講談の世界には2つの協会が存在しています。(落語はもっと分かれているけどね)

講談協会

<http://kodankyokai.com/>

日本講談協会

<http://n-kodan.com/>

※詳しいことが気になる方はこちらをどうぞ

「小金井芦州啖呵を切る」 <http://n-kodan.com/>

どちらの協会の会員を見ても女性が多いこと！そうなんです、講釈師って気がついたら女性が多数派の大衆芸能になっていたんです。そんななかに神田松之丞飛び込んでいった。



何故かって？あと10年もしたら上の方の古株講釈師はお亡くなりになるだろう…そうすると残るのはほとんど女性講釈師。その中で男の講釈師ってのは目立つはずだ。そんな算段で講談の世界に入ったとか。元々講談の世界を選んだのも、落語はもう若手が多すぎて、そこでのし上がるのは大変そうだから…。

まあそんなことはどうでもいいのですが、神田松之丞 何が凄いかって言いますと、「まくら」と「連続物」。

まくらってのは、落語と同様本編に入る前の世間話ですね。このまくらの面白さ、目の付け所が神田松之丞、いいんです。
<http://shiburaku.seesaa.net/article/422090533.html>

そして神田松之丞の演目である連続物。

たとえば「慶安太平記 全19席」

- 1「生い立ちから紀州公出合い」 2「楠木不伝闇討ち」
- 3「丸橋忠弥登場」 4「忠弥・正雪の出会い」
- 5「秦式部（皿回し）」 6「戸村丹三郎」 7「宇都谷峠」
- 8「箱根の惨劇」 9「佐原重兵衛」 10「牧野兵庫（上）」
- 11「牧野兵庫（下）」 12「柴田三郎兵衛」 13「加藤市右衛門」
- 14「鉄誠道人」 15「旗上げ前夜」 16「丸橋と伊豆守」
- 17「奥村八郎右衛門の裏切り」 18「正雪の最期」
- 19「一味の最期」

そして「寛永宮本武蔵伝 全17席」

- 1「偽巖流」 2「道場破り」 3「闇討ち」 4「狼退治」
- 5「竹ノ内加賀之介」 6「山本源藤次」 7「柳生十兵衛」
- 8「吉岡治太夫」 9「玄達と宮内」 10「天狗退治」
- 11「吉岡又三郎」 12「熱湯風呂」 13「桃井源太左衛門」
- 14「甕割試合」 15「山田真龍軒」 16「下関の船宿」
- 17「灘島の決闘」

今の時代、講談は本を読まないで暗記してやります。本筋の連続物に取り組んでいる神田松之丞、それだけでもちょっと唸ってしまうのですが、生で聞くと、声がいいんです。全く講談を知らない人を講談の世界に引きずり込める力を持っています。

秋の夜長にちょっと馴染みの無かった講談ってのは いかがでしょうか？

[Information]

■「接続料の算定に関する研究会」第一次報告書(案)に対する意見募集」に関する意見書を提出（2017年7月31日）

https://www.jaipa.or.jp/comment/pdf/iken_20170731.pdf

■「電気通信事業法の消費者保護ルールに関するガイドライン」の改定案に対する意見募集」に関する意見書を提出（2017年8月7日）

https://www.jaipa.or.jp/comment/pdf/iken_20170807.pdf

NTTビズリンク株式会社

はじめまして。このたび新規会員となりました、NTTビズリンク株式会社です。

弊社は、NTTコミュニケーションズ株式会社、および東日本電信電話株式会社のグループ会社として、企業向けデータセンタサービス及び映像コミュニケーションサービスを主たる事業領域とし、これらのプロフェッショナル集団として、お客様の経営課題解決に貢献すべく、NTTグループのリソースを最大限に活用しながら最適なソリューションを提供しております。

データセンタにつきましては、クラウド市場の拡大によりICT基盤の運用管理が複雑化する中、ハウジング・ホスティングなどの基本的なサービスから、監視・運用・保守サービスにいたるまで、統合的なデータセンタソリューションサービスプロバイダーとして、お客様のトータルアウトソーシングニーズにお応えします。

映像コミュニケーションにつきましては、20年の実績を持つNTTグループ随一のテレビ会議専門事業体として、高品質テレビ会議ソリューションを軸とした多様で先進的な映像コミュニケーションサービスを提供し、お客様のビジネスのグローバル化、働き方の多様化への対応をサポートしています。

今後は、JAIPA会員の皆さまとの交流を深めながら、インターネット・クラウド業界発展のために貢献させていただければと思います。

今後ともよろしくお願いいたします。



行事一覧

6月

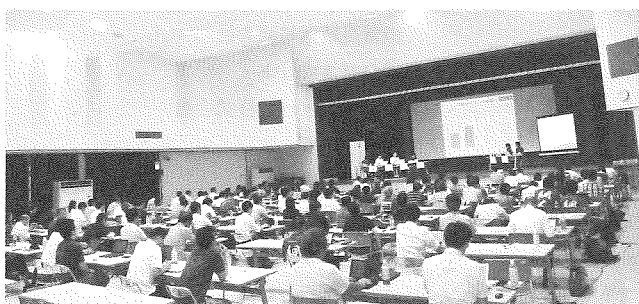
- 6日(火) 第162回行政法律部会(延期)
- 7日(水) 第65回クラウド部会
- 13日(火) 第162回行政法律部会
- 20日(火) 第94回女性部会
- 20日(火) 女性部会主催勉強会
(マツダ・メキシコ工場建設秘話、情シス部門が乗り越えた苦悩とは)
- 19日(月) 2017年度定時総会
- 20日(火) 第158回地域ISP部会
- 27日(火) 第117回インターネットユーザー部会
- 29日(木) 第23回モバイル部会



6月19日 定時総会懇親会

7月

- 3日(月) 第163回行政法律部会
- 6日(木)～7日(金)
沖縄ICTフォーラム2017in宮古島
- 12日(水) 第66回クラウド部会
- 14日(金) 第159回地域ISP部会
- 18日(火) 第118回運営委員会
- 19日(水) CloudConference2017
- 20日(木) 第24回モバイル部会
- 25日(火) インターネットユーザー部会



7月6～7日 沖縄ICTフォーラム2017in宮古島

8月

- 1日(火) 第164回行政法律部会
- 2日(水) 第67回クラウド部会
- 7日(月) 第95回女性部会
- 9日(水) 第25回モバイル部会
- 21日(月) 第160回地域ISP部会
- 22日(火) 第119回運営委員会
- 28日(月) 第119回インターネットユーザー部会
- 28日(月) 沖縄ICTフォーラム実行委員会

9月

- 5日(火) 第165回行政法律部会
- 6日(水) 第68回クラウド部会
- 7日(木) 女性部会主催見学会
- 7日(木) 第26回モバイル部会
- 8日(金) CROSS2017
- 19日(火) 第120回運営委員会
- 20日(水) 第161回地域ISP部会
- 26日(火) 第120回インターネットユーザー部会



9月7日 女性部主催 掃海艦 見学会

役員一覧

名誉会長

渡辺 武経 株式会社ディー・エヌ・エー

会長

会田 容弘 ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社

副会長

佐々倉 秀一 NTTコミュニケーションズ株式会社

西山 裕之 GMOインターネット株式会社

立石 聡明 有限会社マンダラネット

専務理事

立石 聡明 有限会社マンダラネット

常任理事

秋山 卓司 クロストラスト株式会社

萩原 正也 ニフティ株式会社

鎌倉 忍 ディーシーエヌ株式会社

久保 真 ビッグロブ株式会社

晋山 孝善 ジェットインターネット株式会社

関野 浩也 群馬インターネット株式会社

竹綱 洋記 ソフトバンク株式会社

田中 邦裕 さくらインターネット株式会社

内藤 幹徳 KDDI株式会社

永田 勝美 株式会社NTTぷらら

理事

家本 賢太郎 株式会社クララオンライン

石田 卓也 株式会社イプリオ

植田 裕之 株式会社ネットフォレスト

小畑 至弘 BizMobile株式会社

高橋 美博 株式会社シナプス

中野 雄一 株式会社エヌディエス

野口 尚志 EditNet株式会社

福智 道一 BBIX株式会社

横田 洋人 株式会社アットアイ

監事

新堀 龍明 株式会社サンライズシステムズ

竹内 常夫 虹ネット株式会社

(2017年6月19日現在)

会員一覧

■正会員 [152団体]

株式会社アイエフネット

株式会社IMS

株式会社アイキューブ・マーケティング

株式会社IC-NET

株式会社IDCフロンティア

AXLBIT株式会社

アクロニス・ジャパン株式会社

株式会社朝日ネット

株式会社アットアイ

有限会社あまくさ藍ネット

アミック株式会社

株式会社有明なっとこむ

アルテリア・ネットワークス株式会社

株式会社イーネット

イーブロードコミュニケーションズ株式会社

イエスネット株式会社

イツ・コミュニケーションズ株式会社

株式会社イプリオ

射水ケーブルネットワーク株式会社

株式会社インターネット尾張

インターネット・フューチャー株式会社

インターネットプロ東海株式会社

株式会社インターリンク

WIXI株式会社

株式会社STNet

株式会社エディオン

EditNet株式会社

株式会社エヌディエス

NTTコミュニケーションズ株式会社

エヌ・ティ・ティ・コムウェア株式会社

エヌ・ティ・ティ・スマートコネクスト株式会社

株式会社NTTドコモ

株式会社NTTPCコミュニケーションズ

NTTビズリンク株式会社

株式会社NTTぷらら

エヌ・ティ・ティ・メディアサプライ株式会社

株式会社エンボリック

オーシャンブロードバンド株式会社

株式会社大塚商会

大槻電気通信株式会社

株式会社オキット

カゴヤ・ジャパン株式会社

関越ネットワークシステム株式会社

特定非営利活動法人きたうら花ねっと

株式会社クオリティア

株式会社クララオンライン

株式会社グローバルネットコア

クロストラスト株式会社

会員一覧

株式会社クロノス
群馬インターネット株式会社
株式会社KDDIウェブコミュニケーションズ
株式会社ケー・アイ・ピー
株式会社ケーシーエス
KDDI株式会社
株式会社コアラ
株式会社高知システムズ
株式会社恒徳産業
コスモメディア株式会社
彩ネット株式会社
さくらインターネット株式会社
株式会社さくらケーシーエス
サンコー事務機株式会社
株式会社サンメディア
株式会社サンライズシステムズ
株式会社シーエスファーム
GMOインターネット株式会社
GMOクラウド株式会社
ジェットインターネット株式会社
株式会社Geolocation Technology
株式会社シグマライン
株式会社シナプス
セイコーソリューションズ株式会社
株式会社ゼクシス
株式会社創風システム
ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社
ソビアフォンス株式会社
ソフトバンク株式会社
ZOROK株式会社
有限会社たけかわ企画
ダンボネット・システムズ株式会社
株式会社つなぐネットコミュニケーションズ
株式会社ディー・エヌ・エー
ディーシーエヌ株式会社
株式会社TCP
株式会社DMM.comラボ
有限会社T-CNET
株式会社電算
103R株式会社
電通工業株式会社
株式会社TOKAIコミュニケーションズ
トナミ運輸株式会社
株式会社トリトン
有限会社ナインレイヤーズ
那賀町ケーブルテレビ

株式会社長野県協同電算
那須インフォネット株式会社
株式会社NAX
株式会社新潟通信サービス
株式会社西新宿ドットネット
虹ネット株式会社
ニフティ株式会社
日本・アルカディア・ネットワーク株式会社
日本情報システム株式会社
日本ネットワークイネイブラー株式会社
日本マイクロソフト株式会社
株式会社日本レジストリサービス
株式会社ニューメディア徳島
ネクストウェブ株式会社
株式会社ネクストジェン
株式会社ねこじゃらし
株式会社ネスク
株式会社ネットアイアールディー
株式会社ネットフォレスト
株式会社ハイネット
株式会社Hi-Bit
パラレルス株式会社
株式会社ハローコミュニケーションズ
BBIX株式会社
株式会社光システム設計
BizMobile株式会社
株式会社日立システムズ
ビッグロブ株式会社
株式会社ヒューメリア
株式会社ファミリーネット・ジャパン
株式会社フィックスポイント
株式会社フォーサイトウェブ
株式会社富士通システムズアプリケーション&サポート
株式会社フューチャースピリッツ
株式会社フューチャーネットワークス
フリービット株式会社
ブロックスシステムデザイン株式会社
有限会社プロベル
天糸瓜ネット合同会社
株式会社北斗システムジャパン
HOYAサービス株式会社
株式会社ホホワイトサポート
株式会社マイメディア
松本商工会議所
有限会社マンダラネット
三井物産セキュアディレクション株式会社

ミテネインターネット株式会社
株式会社ミライコミュニケーションネットワーク
株式会社武蔵野
メディアウェイブシステムズ株式会社
株式会社メディアブリッジ 東京支店
ユニアデックス株式会社
ライド株式会社
楽天コミュニケーションズ株式会社
リコージャパン株式会社
株式会社両毛インターネットデータセンター
Rebyc株式会社
ワークアップ株式会社

■賛助会員 [5団体]

国際大学グローバル・コミュニケーション・センター
サイバーソリューションズ株式会社
特定非営利活動法人日本テレマーケティング保護協会
日本ネットワークセキュリティ協会
一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム

(団体名五十音順) 2017年8月31日現在

まえがき

皆様、こんにちは。モバイル部会とクラウド部会に主に出没しているDMM.comラボの村田です。

当コーナー連載再開のトップバッターを拝命し恐縮しております。

無趣味で特段書くネタも見つからず、弊社サービスについて書いても新規・撤退が激しいため、自分史でも書いてみようと思った次第です。私と会った時のネタにでも使ってもらえればありがたいです。

職を転々とした20代

ソフトウェア工学が専門だったのですが、研究室で管理者をやられたことがきっかけで、学生時代は開発だけではなくネットワーク系のバイト（企業でのTCP/IP講師）もしました。友人たちと起業を考えてたため就職活動もせず、気づいたら卒業を迎えてました。バイトしてた会社の本社が福井県だったこともあり、地元（石川県）から通えるため新卒採用してもらったという流れです。

1995年に、最初の会社として放送局向けのシステム開発会社に入社。MSからWindows95が発売されたのもこの年。当時はパソコン通信経由でインターネットに出てました。

名刺にメールアドレスが書けないことに不便を感じ、会社には専用線を引っ張り、仕事の合間にWebやメールなどの環境構築。丁度jdk1.0.2が出て、FM局のページ向けにアプレットを作って、「見えるラジオ」を逐次流してたのもこの頃です（日本語対応がまだまだの時代で、漢字コードを元に無理やり日本語表示させてました）。それなりに楽しかったのですが、私の全ての案件が一人プロジェクトで、このままではダメになりそうと判断し、2年で転職を決意しました。

1997年に最初の転職。石川県にこだわらず外の世界を見よう、と、大学院での期間講師がCEOをしていたUSの会社遊びに行きました（初の海外です！）。コード書きのお手伝いしていたところ、そのまま入社になりました（観光ビザのため3ヶ月後からは日本法人でお仕事。所属だけUS）。この会社は当時では珍しいOSSでのツール開発をメインとし、収入を得るために日本での案件をとるという面白い会社でした。仕事はIRCでのやりとりのため、ほぼ毎晩オフィスに泊まってました。日本にエンジニアが3人しかおらず、ほぼ毎日新幹線移動。オンライントレーディングや某社のカーナビのサービス構築などを経験させていただきました。この会社には著名なエンジニアが揃っていて、開発速度は爆速でした。USの社内にも結構な有名人が遊びに来てました。当時のツールは今もメンテナンスされており、皆様の会社のエンジニアが使ってるものも多いはず。

大好きな会社だったのですが、ある時ADSL関連の会社とのお付き合いが始まりました。何度か遊びに行ってるうちに、高速通信というだけでなく個人で格安で常時接続ができるといふ非常に魅力的なブロードバンドインフラを日本でも広めたいとまづいと思うに至りました。今はなき、東京めたりっく通信に転職したわけです。ここからがISPとの本格的な出会いになります。エンジニアリング本部に在籍し、低レイヤからアプリ開発まで一通り経験させていただきました。「ここでは書けない諸事情」の結果、大阪めたりっく通信に所属を替え、Yahoo!BBの裏方をやりました。ここでコア・バックボーンルーターや局間でのATM、お客様向けのサーバの運用がメインタスクに変わりました。旧めたりっくメンバーにはすごくお世話になりました。「ここでは書けない諸

事情」に興味がある方は個別でお声掛けください。

少しは落ち着いた(?) 30代

転職癖もまだ抜けないまま、30歳を迎えました。しばらくして家庭の事情で石川に戻らないといけなくなり、当時お客様でもあったドーガという会社で雇っていただきました。動画配信のシステムを作っている会社です。そこでも営業・開発・ネットワーク構築・運用までいろいろと経験しました。ラック内ケーブルがスパゲッティ状態で、家庭用スイッチで構築され、そもそも監視をしてないことに驚いた覚えがあります。メンバーと協力して、少しずつあるべき姿に直していきました。2002年当時で数Gbpsのピークトラフィックを扱っており、回線コスト低減・トラフィック分散などのため、ASを取得しました。

幾つかの事情が重なり、2年後に別の会社に転職。そこでは代表・CTO・ネットワークエンジニア・MSP要員など経理・総務以外の一通りを経験させていただきました。ビジネス的には失敗しましたがハードウェアプロダクトの企画・製作・販売の経験ができたこともいい経験になりました。

一方で、社会人になって一番痩せたのもこの時期で白髪も増えました。そのまま40代に続きます。1社に3年以上勤めた初めての経験でした。

不惑(?)の40代のいま

40歳を超えてしばらくで今のDMM.comラボに移りました。この会社こそ旧ドーガであり、私は出戻ってきたわけです（ビジネス的には繋がってました）。10年の間に社員数が爆発的に増えており、未だに戸惑うことが多いです。

所属部署としては、ネットワーク部から始まって、1年ごとに本部を移り、今はシステム本部でお世話になってますが、元来の新し物好きなので、今の部署はお気に入りです。出戻りを許してくれたこの会社の懐の深さに感謝しております。

振り返ってみて

50歳が見えてきた現状、天命を知ることになれるか、より精進が必要と感じているこの頃です。

人とのつながりのみでろくに就職活動もせず、ここまでやってこれました。まさに人に助けられ続けてる人生だなーと改めて感じ、世の中にどのように恩返しできるかを考えている次第です。

あとがき

社内ではモバイル事業には関わっていないものの、IoTやクラウド、この先のISPやインターネットサービスはモバイル抜きには語れないため、モバイル部会をメインに活動しております。

末筆ながら、皆様もお忙しいとは思いますが、是非モバイル部会にお顔を出してみてください。

株式会社DMM.comラボ 村田 篤紀



秋ですね。秋ですな。秋なんだなあ。

今年はあまり夏を感じることなく秋に突入した感がある。

8月は雨が降ったり、寒かったり、毛布をだしてみたり、猛烈に暑いぜ！な日を過ごさなかったせいであろうか？

お盆の時期に一週間ほどの夏休みを頂いたが、その間、雨が降ったり、寒かったり、毛布をだしてみたり、猛烈に暑いぜ！な夏休みを過ごさなかったせいであろうか？

そーいえば、あまり台風もきていない？ような気がする。雨が降ったり、寒かったり、毛布をだしてみたり、猛烈に暑いぜ！と思わなかったせいであろうか？

…ん？猛烈に暑いから台風が来るわけでもないか。ハハハ

ここ数年、体感時間がどんどん短くなった気がする。去年ぐらいは「あけましておめでとう」なんて年越し挨拶を先月したよう気もしたが、今年はその「あけましておめでとう」なんて年越し挨拶は先週したような気がするしまつである。だって、もう9月ですよ。来月は10月、2ヶ月突入ですよ。あと3ヶ月後には「よいお年を～」と挨拶しちゃうわけですよ。気分はもう、さ来週には大掃除しなくちゃと思っていると思うね。

ん？ そーいえば、今年、引っ越しを計画していたはずで、去年の大掃除はその時にでもやっちゃえ～なんてあまりしなかったわけで… どうりで事務所が片付いていないわけだ。(T)

JAIPA Express Vol.46

2017年10月1日 初版第1刷発行

発行所 一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会 (JAIPA)
〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町3-24 カコー桜丘ビル6F
TEL:03-5456-2380 FAX:03-5456-2381
URL:<http://www.jaipa.or.jp/> E-mail:info@jaipa.or.jp

印刷 フジサービス株式会社
〒105-0014 東京都港区芝2-20-8



■本書の内容に関するご質問は、E-mailにてお問合せください。
■本書掲載記事の無断掲載・放送は堅くお断りいたします。
■乱丁・落丁本がございましたらお取り替えいたします。

©2017 Japan Internet Providers Association